

建設技能者 職業能力基準(左官)(案)

職業レベル		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
名称		見習技能者（見習工）	中堅技能者（一人前・技能工・作業主任・多能工）	職長・熟練技能者・登録基幹技能者	登録基幹技能者（サブコン管理技術者・上級職長）
経験年数（目安）		3年まで	4～10年	5～15年	10～15年以上
賃金指標（目安）					
左官技能者 対象イメージ		見習工あるいは訓練生として技術者の卵 将来の目指すべき道筋を明らかにするために、初期においての進路の方向付けおよび決定をする段階	一人前として作業の原動力 仕事の面白さを覚えてくる	熟練技術者として現場作業における技術上のリーダー プロフェッショナルとして評価される	ゼネコン、経営者、熟練工の3者間に立ち、左官施工の管理 それぞれの地域における専門領域の技術上の指導者
区分の目安（職務概要）		熟練工のもとで現場のあらゆる下仕事をすることにより左官の仕事が総合的な作業であることを学び、技術の基本を習得する	熟練工のもとで一つの仕事を一応責任を持って担当する	サブコン管理技術者（世話役）の指示を受け、現場作業を責任者として担当する	一つない複数の現場の左官施工における工程管理、品質管理、安全管理、労務管理など管理運営を担当する
生産レベルの目安（作業の精度・早さ）		登録左官基幹技能者のもとで建設現場での左官作業を中心としたOJTにより左官技術・技能を学び習得する 建設現場での左官作業を通して建築の仕事を総合的に学び左官技術の基本を習得する	材料に使われるのではなく材料を使いこなし習得した技術を現場に合わせて応用することができる 特別な指導を受けなくても一通りの仕事ができる 左官工事の周辺の関連工事について配慮した仕事ができる 多能工の場合はリフォームやリニューアルの工事を施工できる基礎的な知識と能力がある	施工技術は単独作業における手順段取りを計画し、実施できること 施工管理技術者（現場監督）からの指示を判断し、資材の適否の判別、工事中および竣工後の建物の良否の判別を速やかにできる能力が有ること	左官に関する意匠、材料および工法に熟練し建築物の性能および施工技術についても熟知していて仕事の結果について技術的責任が取れる者 建設現場でのマネジメントを行うことのできる能力を有する 経営者の片腕として企業の財務管理、人事管理、営業管理、現場での施工管理の各管理業務に精通している
専門知識・基本技能	工具の知識・管理	左官工具・機械	・ 左官工具・機械の用途、使用法の概略の知識がある ＜左官工具・機械＞ 鎔類、墨出し・計測機器、調合・練り作業用他工具、左官用機械、仕上げ用機械	・ 左官工具・機械の用途、使用法の詳細な知識がある	・ 左官工具・機械の用途、使用法を理解し、正しく指導ができる
	材料知識	左官材料	・ 左官材料の種類、性質及び用途の概略の知識がある	・ 左官材料の種類、性質及び用途の詳細な知識がある	・ 左官材料の特性を十分理解し、使用方法と仕様の違いの指導ができる
		材料調合	・ 指導のもと、作業の手順、使用する材料の分量を学んでいる	・ 材料の使用法と仕様の違いを理解し、気候に合わせた調合を学んでいる	・ 調合した材料が仕様に合致しているか確認し、不適合があれば正確な調合の指導ができる
	基本技能専門知識	基本作業	・ 職長の下で、現場のあらゆる下仕事をして左官の作業を学んでいる ・ 左官工事の墨出しの概略の知識があり、簡単な墨出しができる ・ 指導のもと、扱う材料や作業内容に応じた正しい鎌使い、鎌返し、塗りの基本動作ができる ・ 作業内容に応じて、ローラー、スプレーガン等の工具の基本動作ができる	・ 職長の下で、指示を受けた作業を責任を持って担当し、一通りの作業ができる ・ 左官工事の墨出しの詳細な知識があり、墨出しができる ・ 扱う材料や作業内容に応じた正しい鎌使い、鎌返し、塗りの動作ができる	・ 元請管理者と打合せ、作業手順の段取り、資材の適否の判別ができ、現場作業を責任持って担当ができる ・ 墨出しが仕上げの良し悪しの要因となることを理解し、作業の手本を示すことができる
		下地塗り	・ 指導のもと、基本的な下地塗り工法の手順を理解し、下地に応じた下地塗りの作業補助ができる	・ 仕様書に適合した材料・塗り厚、工程・養生期間を守り、求められる精度を確保した下地塗りができる	・ 仕様書に適合した材料・塗り厚、工程・養生期間を守り、下地塗りの指揮ができる
		仕上げ塗り	・ 基本的な仕上げ工法の概略の知識があり、指導のもと、塗り方の基本を学んでいる ・ 材料の練り方による仕上げの変化、鎌の選び方を学んでいる	・ 仕上げ工法の一般的な知識があり、各工法に応じた施工ができる ・ 下塗り、中塗りの乾き具合を手で触り、状態を判断し上塗りのタイミングを見計らうことができる ・ 壁に対する鎌の角度が適切で、凸凹やムラ、波跡無く均一に仕上げることができる	・ 仕上げ工法の詳細な知識があり、各工法に応じた高度な施工ができる ・ 下地により左官材料の加減を調整し、出来映えのよい最適な塗り方ができる ・ 水引きの具合を見て素早く鎌で塗り、広い面積を乾燥させず、均一に見映えよく仕上げることができる ・ 下塗り、中塗りのかわき具合が上塗りのタイミングに最適か、作業の指揮ができる ・ 塗り方の基本を守って作業しているか、仕上げ面のひび割れや剥離がなく、均一な状態か確認・点検ができる
	左官下地	下地材料の点検、処理	・ 指導のもと、仕上がり面を返り墨から確認し、水糸などであたりを付けることを学んでいる ・ コンクリート下地では、指示を受けて、Pコンのモルタル埋め、壁面のサンダー掛けの作業補助ができる ・ 組立て下地では、指示を受けて作業手順を確認しながら、所定の留め方、張り方の作業補助ができる	・ 下地精度、表面状態を確認の上、仕上がり面を返り墨・水糸などから確認ができる ・ コンクリート下地では、作業手順を理解して、Pコンのモルタル埋め、壁面のサンダー掛け作業ができる ・ 組立て下地では、作業手順を理解して所定の留め方、張り方の作業ができる	・ 下地精度、表面状態を確認の上、仕上がり面を返り墨・水糸などから確認し、塗厚が均一になるよう点検ができる ・ コンクリート下地では、Pコンのモルタル埋め、壁面のサンダー掛けを指揮し、作業結果の点検ができる ・ 組立て下地では、作業を指揮し、作業結果が所定の留め方、張り方か点検ができる
		次工程のための下地塗り	・ 職長の指示を受けて吸水調整剤の塗布の作業補助ができる ・ 指示を受けて、下地塗り作業の補助ができる ・ 職長の指示を受けて、施工図に従った大きさ、位置への化粧目地の補助作業ができる	・ 左官材塗り面のコンクリートの状態を確認して、作業手順に従い、吸水調整剤の塗布作業ができる ・ 仕様書に記述された適合した材料と塗り厚による工程・養生期間に則り、下地塗り作業ができる ・ 施工図に従った大きさ、位置に化粧目地ができる	・ 左官材塗り面のコンクリートの状態を確認して、適切な時期に吸水調整剤が塗布されているか確認ができる ・ 仕様書に記述された適合した材料と塗り厚による工程・養生期間に則り、下地塗り作業の結果の点検ができる ・ 施工図に従った大きさ、位置に化粧目地が作られているか点検ができる ・ 仕様書の記述が、下地と化粧仕上げに適合しているかを確認して作業指示ができる
		庇、窓台、抱き回り他	・ 指導のもと、図面に基づき、ちり、垂直、精度を定木型板やさし金等で点検し、部位に応じて箱定木を作成するなど手順を教わり、作業補助ができる	・ 図面に基づき、ちり、垂直、精度を定木型板やさし金等で点検し、部位に応じて箱定木を作成するなど作業手順に従い、仕上げ作業ができる	・ 図面に基づき、ちり、垂直、精度を定木型板やさし金等で点検し、部位に応じて箱定木を作成するなど作業手順に従い、手本となる仕上げができる ・ 部位に応じて箱定木を作成するなど作業手順に従い、出来映え良い仕上げとなっているか確認ができる
専門技能	仕上げ塗り	コンクリート打放し薄塗り仕上げ	・ 指示を受けて、吸水調整材の塗布および薄塗り材料の塗り付け補助ができる	・ 作業手順に則り、仕上げ面の状態によって施工方法・材料などは職長の指示に従い、薄塗り仕上げができる	・ 所定の品質が得られるように不陸の付送り等作業の手本を示し、軸体に合わせた調合・塗り方の工夫でコンクリート素地仕上げの表現ができる
		床及び土間コンクリート直か仕上げ	・ 指示を受けて床及び土間コンクリート直か仕上げの作業ができる	・ 作業手順に則り、床及び土間コンクリート直か仕上げ作業ができる	・ 各工程のコンクリートの状態を確認して、適切な時期に作業を指示し、作業結果の点検ができる
		セルフレベリングによる均し仕上げ	・ 指示を受けてセルフレベリングによる均し仕上げ作業ができる	・ 作業手順に則り、セルフレベリングによる均し仕上げ作業ができる	・ セルフレベリング材の打設に合わせた練混ぜを指示し、打設後の養生は仕様を守り、ひび割れ、不陸等を生じさせないよう作業ができる
		セメントモルタル塗り	・ 指示を受けて、下地の養生の状況、コンクリートの状態の確認方法を教わり、モルタル塗り仕上げの作業ができる	・ 作業手順に従い、下地の養生の状況、コンクリートの状態を確認し、モルタル塗り仕上げ作業ができる	・ 下地の養生の状況、適切な目地を確認の上、手順に従い、モルタル塗り仕上げの作業の指示ができる
		吹付け・ローラー仕上げなど	・ 指示を受けて、吹付けはむらが出ないよう、ローラー仕上げは所定の模様の形成が出来るよう作業ができる	・ 吹付けはむらが出ない仕上げを行い、ローラー仕上げは所定の模様を形成して作業ができる	・ 吹付けはむらが出ないよう、ローラー仕上げは所定の模様を形成するよう作業の指示ができる
		石こうプラスター塗り	・ 指示を受けて、石こうプラスターの塗り付け補助ができる	・ 石こうプラスター塗りの中塗り、むら直し面の櫛目を引き、所定の塗り厚に塗りつけができる	・ 石こうプラスター塗りの中塗り、むら直し面の櫛目を引き、所定の塗り厚に塗りつけし、平滑に仕上げることができる
		漆喰塗り	・ 指示を受けて、漆喰の塗り付け補助ができる	・ 漆喰の特徴を理解し、均一でむらなく漆喰塗り仕上げの施工ができる	・ 漆喰の特徴を理解し、表面に浮き出るスサ等を見極め、天候を考慮の上、漆喰塗り仕上げの施工ができる
		人造石塗り	・ 指示を受けて、種石の塗り付け補助ができる	・ 指示を受けて、種石の調合を適切な比率で行い、人造石洗出し・研出しなど、人造石塗りの塗りつけ作業ができる	・ 種石の調合の比率は適切か、人造石洗出し・研出しなど、人造石塗りの作業手順、洗い水処理の確認ができる
		ドロマイトイプラスター塗り	・ 指示を受けて、ドロマイトイプラスターの塗り付け補助ができる	・ 材料の特徴を理解し、均一でむらなくドロマイトイプラスター塗り仕上げの施工ができる	・ 材料の特徴を理解し、表面に浮き出るスサ等を見極め、天候を考慮の上、作業を指示し、均一でむらのない仕上げが確認ができる
		土物壁塗り	・ 指示を受けて、荒壁の水合わせ作業ができる	・ 指示を受けて、中塗り土の調合作業ができる	・ 各工程の塗り方に従って、強度、付着力、平滑性を確認しながら、鏡の押えや均し方法を駆使した仕上げができる
		伝統左官仕上げ	・ 指示を受けて、荒壁塗り作業ができる	・ 指示を受けて、小舞を搔くことができる	・ 小舞下地土壁、防火塗籠壁、土堀、漆喰彫刻、蛇腹引き、石こう彫刻など、いずれかの伝統左官仕上げができる ・ 伝統左官仕上げに習熟し、顧客と打合せて高度な左官技術で設計意匠に合わせた表現ができる ・ 大津みがき施工・漆喰彫刻・土蔵塗り施工
資格※	職業能力開発促進法	○ 3級左官技能士 ○ 安全衛生教育（履入時） ○ 玉掛特別教育（1t未満） ○ 高所作業車運転特別教育（10m未満） ○ クレーン特別教育（5t未満） ○ 研削砥石取替え特別教育 ○ 足場の組立て等特別教育	○ 2級左官技能士 ○ 職長・安全衛生責任者教育 ○ 玉掛特別教育（1t以上） ○ 高所作業車運転特別教育（10m以上） ○ 小型移動式クレーン運転特別教育（1t以上5t未満） ○ 床上操作式クレーン運転特別教育（5t以上） ○ 足場の組立て等作業主任者技能講習	○ 1級左官技能士 ○ 職長・安全衛生責任者教育（再） ○ 登録左官基幹技能者（監理技術者）	* 職業訓練指導員 ◎ 職長・安全衛生責任者教育（再） ※ RST・新CFT講座
	労働安全衛生法	※ 普通自動車免許			
	建設業法		※2級建築施工管理技士（転体） ○2級建築施工管理技士（建築・仕上げ） (主任技術者)	※1級建築施工管理技士	○ 登録左官基幹技能者（監理技術者）
	建築士法			※建築士（1・2級）	
	その他				

※凡例 ◎：当該業務に従事する上で必須の資格 ○：技能レベルを判断する資格 ※：ステップアップしていく上で取得が望ましい資格